

認可地縁団体 高尾台町会 平成 30 年度 第 1 回 役員会議事録

日 時 : 平成 30 年 6 月 17 日(日) 15:00~17:15
場 所 : 高尾台町会会館 1 階ホール
役 員 数 : 56 名
出 席 者 数 : 54 名 (本人出席 33 名 委任状提出 21 名 出席者名簿別添 参照)
成 立 定 足 数 : 19 名(1/3)

会 議 次 第

1. 開 会

委任状出席を含み、総役員数の 1/3 以上の出席者があり、町会会則第 15 条に基づき役員会が正式に成立したとの報告のあと、司会総務・堀内 克之が開会を宣言した。

2. 町会長挨拶

町会長・片岡 重人が、挨拶を行った。

3. 議事録署名人の選出

町会会則 16 条により議長は町会長が就任し、議事録署名人の選出について諮ったところ、出席者より議長一任の声があり相談役・永山 順一氏、1 丁目副会長・田形 謙二氏の両氏が推薦され承認された。

4. 議案審議

1) バーベキュー大会決算報告

説明：総会計・川原 利治

予算 1,200,000 円のところ、収入(参加費等)77,200 円、支出 902,277 円となり、余剰金が 297,723 円となったことが報告された。今年は、前日に急きょ雨天中止を決定しました。

よって、支出に関しては、ほとんどの食材の仕入れが完了しておりキャンセルは氷のみで、予算で組まれていたバーベキュー台 10 台の更新を含めて 902,277 円となった。

収入に関しては、例年より参加費が 1 名 200 円に変更になったこと、1 週間早い日程であったことが影響したかは定かでないが、100 名程度申込が減少し 77,200 円となった。

意見：相談役・北村 修一

雨天中止により参加予定者からみた一人当たりの単価は、例年と比較してどうなったのか。

回答（総会計・川原 利治）

参加申込者は、幼児を含め 433 名（昨年参加実績 543 名）で、飲み物・食材の発注が人数に合わせて減少したため単価はほぼ同じです。

意見：相談役・永山 順一

余剰金30万円の使い道は検討されているのか。

回答：町会長・片岡 重人

バーベキューの予算としての繰越金は考えていない。

提案：相談役・永山 順一

今年度予算編成にあたりバーベキュー大会予算に関しては、3か年計画でバーベキュー台を毎年10台ずつ更新していく方針で今年度分は50,000円の円計上している。今年度余剰金を未更新のバーベキュー台20台100,000円の購入に充当し早期更新を行うことを提案します。

意見：相談役・荒木 善彦

バーベキュー大会の班長さんのご苦勞を考えると、バーベキュー台20台の更新はもちろん残りの余剰金に関しても繰越できないか。

意見：相談役・永山 順一

バーベキュー大会予算そのものの予算繰越は、参加人数の大幅な増加が見込めない状況で行うと一人当たり単価の上昇を招く恐れがあるので、繰越は検討せず来年度の予算編成時に適正な予算を検討するほうが良いのではないか。

意見：総会計・川原 利治

総会計としては、将来の収入状況が見通せない状況を考えると、余剰金により災害時対応にも活用が期待できるバーベキュー台は早期の購入が良いと思う。前倒しの更新により来年はバーベキュー台の負担がなくなるため、予算編成時に食材に特化できて良い。

今年度中に余剰金により残りバーベキュー台20台を購入する、購入時期は町会長に一任することで、異議はなく承認された。

2) 平成30年度「定例総会」協議事項について

議長より、今年度「定例総会」では除雪に関すること以外の継続協議事項がなかったことが報告され、出席の役員に確認を求めた。

出席役員よりの意見はなく除雪に関すること以外の協議事項がなかったことが確認された。

3) 「町会則」改正について（平成30年度 検討予告事項）

説明：相談役・永山 順一

町会組織として「自主防災会」が町会則に記載されていないことから、町会と一体である自主防災会活動の広がりには支障きたしている兆候がある。町会則第8条（町会の組織）に「自主防災会」を記載する提案を行う。

- a) 第8条（町会の組織）に3項を追加し「本町会は、良好な地域社会の維持及び形成に資する地域的な共同活動を行うことを目的とし、高尾台自主防災会を置く。」とする。
- b) 同時に、伏見台防災会 第3ブロック 高尾台町会「自主防災会」規約を町会則改定案の内容に即したものに改正する。

第4条（事業）

【改定前】

本防災会は、前条の目的を達成するため、**伏見台校下防災会及び認可地縁団体高尾台町会と協力して**次の事業を行う。

- （１） 防災に関する知識の普及・啓発に関すること。
- （２） 防災訓練の実施に関すること。
- （３） 自主防災活動の充実強化に関すること。
- （４） 自主防災組織相互の連絡調整に関すること。
- （５） その他地域防災力向上に資する事項。

【改定後】

本防災会は**認可地縁団体高尾台町会の内部組織**として、前条の目的を達成するため、伏見台校下防災会と協力して次の事業を行う。

- （１）～（５）の項目は改定なし

異議なく承認され、平成31年定例総会の審議事項とすることになった。

4）個人情報保護法の対応について（平成30年度 検討予告事項）

説明：相談役・永山 順一

平成29年度に制定した「高尾台町会 個人情報保護規定」に基づき実施予定の各施策は、①「平成30年度 総会資料」管理は実施されましたが、②町会会館PCに保続されている過去よりの個人情報の取扱、等未着手、未検討のものが山積する状況にあります。これらの個別具体的な施策の対応状況、検討内容を12月の第2回役員会の報告事項としたい。

異議なく承認され、第2回役員会の報告事項とすることになった。

5）高尾台町会会館内照明LED化について（平成30年度 検討予告事項）

説明：町会長・片岡 重人

2020年度に電球・蛍光灯の製造販売中止に伴い、町会会館内の照明器具をLED灯に変更する必要があります。交換費用は約60～70万円が見込まれます。今回の役員会では、事業を行う時期及び予算処理（一般会計予算で行うか、特別会計で行うか）を検討して頂きたい。一般会計で予算計上し実施する場合は、定例総会の決議が必要になることから来年度以降の実施。特別会計・修繕費積立金を利用する場合は、役員会決議で実施可能なので、今年度事業とすることが可能。金沢市の街灯LED化事業が平成29年度に終了したことを受けて検討を開始するものですが、LED器具の値段や性能も落ち着いてきた一方、交換工事の施工状況が不透明であること、取り外した蛍光灯の廃棄費用が発生する事態も考えられこと、町会会館電気料の節約も図られること、から早期の実施を考えています。

意見：

蛍光灯からLEDに変えなければならない状況は、テレビ放送がアナログからデジタルに

変更することになりテレビを変えなければならない状況と似ている。テレビの時は、デジタル放送開始後、テレビの価格が下がり事前にデジタル対応品を購入する必要性は薄かったように思うが、今回のLED灯交換事業も急ぐ必要はないのではないか。

質問：副会長・越野 外美夫

町会会館の年間の電気代はいくらか？

回答：町会長・片岡重人

平成29年度実績及び平成30年3～5月実績からすると毎月2万前後です。電灯の電気代は今の約1/3にはなりますが、エアコン等の電気代が含まれています。

意見：副会長・越野 外美夫

年間通じて節約できる電気料は数万円かもしれないが、蛍光灯製造中止等の影響や処理費用の有料化を考えると、早めの改修が望ましい。

意見：相談役・永山 順一

正式な見積書なくして工事の実施は協議できない。今回は、本件事業を一般会計で予算を組んで行うか、予定より先行して積立が進んでいる特別会計・修繕費積立金を使用して行うか方針を決定することにしようか。私は、来年度予算の負担を軽減することを考えて特別会計・修繕費積立金での工事が良いと考えます。

特別会計・修繕費積立金を使用して行うこと、第2回役員会に見積書を提示して工事詳細を決定することに意義はなく、決議した。

6) 除雪体制について(平成30年度 検討予告事項)

説明：相談役・永山 順一

今年は大変な大雪となり災害と言えるような状況でした。このような状況下では防災意識・自助共助をもって除雪にあたらなければならないと改めまして認識しました。そんな中、数多くのご意見等を頂き検討した結果、来年の除雪体制に関して以下の提案を行い、またご意見を伺いたいと思います。

①「高尾台町会 除雪体制連絡会」の開催(招集者：町会長 担当：除雪委員)

毎年秋に行う「除雪機講習会」と同時に除雪体制連絡会を行う。参加予定者は、町会役員のみならず、町会除雪にご協力頂けるすべての方に声替えし除雪に関する事項を共有する。

- ・高尾台町会除雪委託先 (有)三洋建設他 新規委託先
- ・高尾台町会内で除雪機等を保有する賛助会員等
- ・高尾台町会内・金沢市除雪路線 担当者

②「町会除雪体制」周知徹底

毎年秋に「除雪について」の回覧板にて周知済にも関わらず、内容は理解されていない。同じく高尾台町会除雪計画を除雪委員が中心となって作成し町会内雪捨て場の設定を行っているが、班長をはじめとして周辺町会員に認知されていない。

上記の「除雪体制連絡会」等で共有された事項を降雪前に町会員が理解して頂く施策を検討する。

③ 町会除雪機に関する意見

現在、町会が保有している除雪機5台に加えて、さらに大型の除雪機を購入して欲しい。或いは、町会で除雪関係重機をリース契約して欲しい。重機があれば、町会員で免許を持っている者が除雪にあたる。等々、除雪機購入に関する意見も数多く寄せられた。役員会では、この様な声にどう対応するかご意見を伺いたい。

意見：除雪委員・新城 虎栄

除雪機の操作は、大雪になればなるほど難しく危険を伴う。除雪機の増設を図るより町会除雪を依頼する業者を5社ぐらい多少費用が掛かけても契約して、いざと言う時に出勤してもらう体制を築かなければならないのではないかな。

意見：除雪部長・梅沢 義典

今年の大雪の際にご自身で除雪機をお持ちの方が意外に多いと思いましたので、それらの方を取りまとめ協力を依頼する、除雪業者を増やす、町内の商業施設関係者への協力依頼、などの秋口にできる準備を念頭に活動したい。

意見：副会長・越野 外美夫

除雪業者を増やすには、金沢市の除雪基準以上の費用を出す覚悟で探さないと厳しいと思うので、その点は役員で十分に話し合いをして出すようにしなければならない。

意見：

除雪実績に対してのみ費用を払う体制では、除雪業者は優先的に除雪作業を行うことはない。降雪に関係なく事前に契約金を収めるとか、年間契約で定額を払うとか、契約内容を検討しなければいけないのではないかな。

意見：会計監査・西嶋 喜信

除雪機購入に関して、今より大きなものになると一般の人による操作は大変難しく危険を伴うため事故になった際の事を考えると現状でよいのではないかな。除雪関係重機リースに関しては、限られた人の負担を考えると業者に委託した方がよいのではないかな。

意見：副会長・越野 外美夫

町会で除雪関係重機をリースする方式では、町会除雪を委託する業者に対してオペレーターの派遣を依頼して町会除雪を行う方法とれば、人的派遣のみとなり委託業者を確保しやすいのではないかな。

意見：相談役・永山 順一

新たに除雪機購入あるいはリースするとなると、新たに格納場所を確保しないといけない問題も併せて検討する必要がある。

意見：町会長・片岡 重人

購入した除雪機を保管・メンテナンス料を含めて業者に預けておく購入方法もある。この場合でも、使用期間中の格納場所は検討しなければならない。

意見：

除雪機を増やすことで除雪作業が飛躍的に進むのか。対して変わりがなければ購入する意味がないと思う。

意見：相談役・荒木 善彦

除雪機の操作には、技術や経験も必要であるし、実際されている方も大変な苦勞をして除雪にあたっている。除雪機を増やすと言うことは操作にあたる人を増やすことでありボランティアで行う人がいなければ除雪委員にお願いすることになるのでは。除雪委員が除雪機による除雪するようになれば、その苦勞の多さになり手がなくなるのではないか。除雪機作業の事故の恐れも併せて委託業者を増やすことを考えた方がよいのではないか。

意見：除雪委員・小杉 優

除雪機を購入して欲しいとの意見はどのような要因から出てきたのか。一斉に除雪作業をする際に足りないのか、既存除雪機の性能不足からより高性能のものを導入したいのかを明確にして検討しなければならない。

「除雪体制連絡会」の開催と、特別会計・除雪積立金による除雪機購入は行わない、より効果的な使用方法を今後さらに検討して行く、との町会長・片岡重人の結論に意義はなく、決議した。

5. 報告事項

1) 予算執行状況について

説明：総会計・川原 利治

本日現時点で町会費の収入は、集金分（戸建世帯）、振込分（アパート世帯）を合わせて予算 98.6%に到達している状況。集金分に関しては、大半が年払いに協力して頂いており振込分は予想していたより減少傾向ではないこと、新規加入者は7件であること、が報告された。

説明：総務部長・西村 恵

町会会館・事務所備付デスクトップ PC は、予算承認通り購入した。

説明：体育部長・谷 真太郎

ソフトボール大会備品(グローブ・7個、ボール・7個)は、予算承認通り購入した。

説明：自主防災会・永山 順一

予算承認を得ている各班備付消火器ケース 30個更新、油圧ジャッキ(5t)2個購入は、購入準備中です。

2) 資源回収奨励金について

説明：町会長・片岡 重人

今日現在、伏見台校下連合会より支給されてない状況です。次回役員会に報告します。

3) 伏見台校下防災会・防災訓練の件

説明：自主防災会・永山 順一

伏見台校下防災会 防災訓練が9月16日（日）に行われます。今回は、森本富樫断層地震が

発生したとの想定で訓練は行われます。詳細は未定。詳細は、後日、役員班長連絡会、戸別回覧でお知らせします。高尾台町会は、指定避難場所ある高尾台中学校で避難訓練を行います。

4) 自主防災会・向こう三軒両隣防災懇談会について

説明：自主防災会・清水 義博

6月10日(日)に高尾台町会会館にて、第三回向こう三軒両隣防災懇談会が、町会長・副会長(1丁目・3丁目)、班長21名、IDP15名、合計39名が出席しました。『自助が大切なことを学ぶ』をテーマに勉強会・懇談会が行われました。班長を含めた防災懇談会は、今年は2回目で、班長を含めた自主防災組織を担うために勉強会・懇談会が行われました。

6. その他

1) 各部・委員活動報告

・体育委員：部長・谷 真太郎

4月8日(日) 伏見台ラブウォークは雨天中止になりましたが募金を届けました。

5月12日(土)・5月20日(日) ソフトボール練習

5月27日(日) 伏見台校下ソフトボール大会 3位入賞

6月17日(日) 伏見台ソフトバレー大会

・美化委員：部長・瀬戸 俊一

ゴミネットの交換の依頼がありますが、金沢市にも希望するネットの在庫が無い状況で遅れてます。催促したいとおもいます。

・子ども会連合会：部長・小又 麻世

3月18日(日) 新入学を祝う親子の集いが伏見台小学校で行われました。

5月26日(日) クリーンキャンペーンを子連・役員のみで実施。

6月1日(金) ちょうちん行列に子供104名、保護者・お手伝い・役員75名を含め総勢180名が参加し、皆さまのご協力で大きな怪我や事故もなく無事終了できました。

・婦人部：部長・渡邊 幹子

今年のバーベキュー大会で使用の業者の開拓から始まり野菜は北形青果、おにぎり等はマルエー(久安店)にお願いしました。

5月20日(日) 伏見台校下婦人会のグラウンドゴルフ大会に参加しました

女性学級には6名の応募がありました。

・防犯委員：委員・河原 哲夫

月2回のパトロールの実施

ちょうちん行列の警備を実施

・除雪委員：部長・梅沢 義典

4月に除雪使用状況の確認・点検

秋までに町会除雪業者の選定をします

・公民館委員：委員・杉本 芳子

9月30日(日) 伏見台校下 社会体育大会

10月21日(日) 伏見台公民館文化祭

来年1月13日(日) 成人式

・中学地区委員：委員・毛利 晶子

現在までの活動は特になし 来月の会議で具体的な活動が決定する

その他

欠席役員より町会に防犯カメラ設置の要望提案があったことが町会長より報告された。

意見：相談役・永山順一

町会で設置する対応は、設置費用、個人情報、管理・メンテナンス等を考えると非常に荷が重く町会で取り組む問題ではないのではないか。町会から行政に相談し対応方法や検討内容を明確にして取り上げる案件ではないか。

意見：町会長・片岡重人

提案内容を確認して、市役所に相談することを検討します。

以上の決議を確認する為此の議事録をつくり、これに記名押印する。

平成30年 6月17日(日)

認可地縁団体 高尾台町会 平成30年度 第1回 役員会